

鹽竈神社

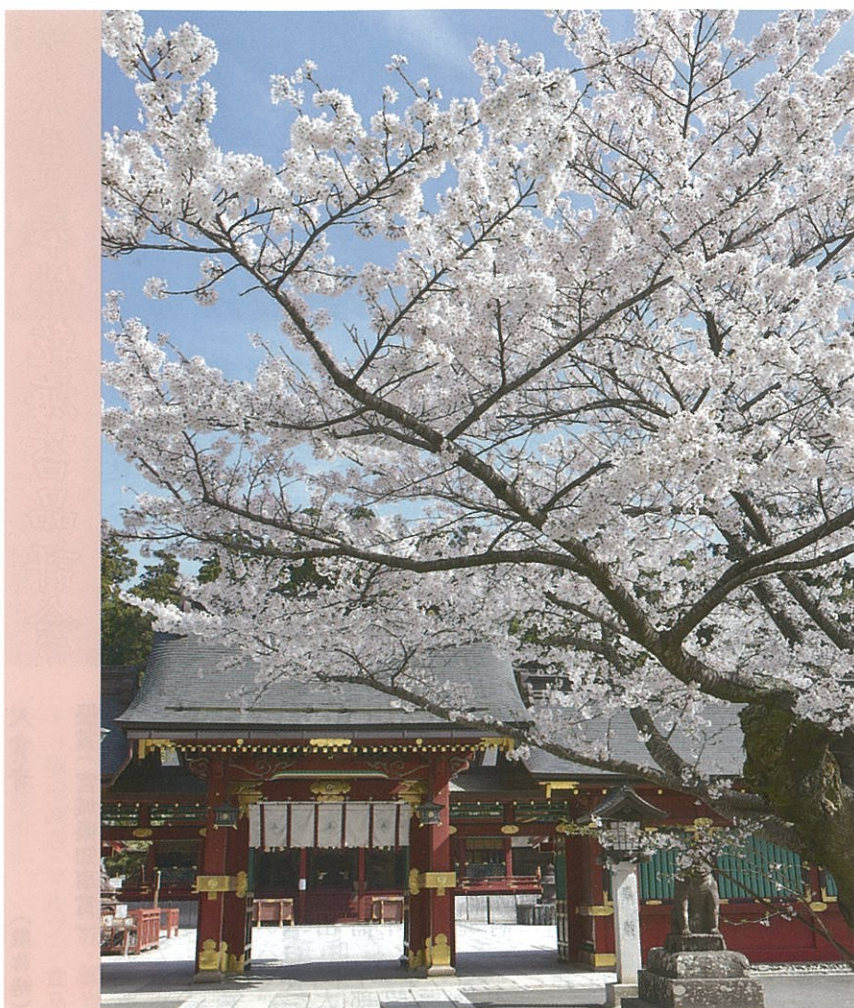
発行所 〒985-1810 塩竈市一森山一番一号

志波彦神社 社務所

電話 〇二二(三六七)一六一(代)

FAX 〇二二(三六五)五五三〇

<http://www.shiogamajinja.jp/>



奈良県薬師寺の大谷徹装執事長は、石巻市での東日本大震災慰霊法要の翌日十二日に信徒約四十名を引率されて当社を参拝された。これは、毎年の事で特に今年は十三回忌で大勢でのお参りであった。同氏は恩師高田好胤同寺元管主の志を受継ぐ方である。好胤氏は、薬師寺の伽藍復興に道筋をつけ「話の名手」として全国に知られた高僧であった。又、この復興勧進の中にあつて、戦没者慰霊法要の為、信徒を引率しビルマ・ニューギニアなど世界各地を巡る旅に出ている。その旅の鎮魂歌として、美空ひばりの「五木の母」を大切にしていたという。「父の戦死も知らないで母の乳房にすがつたそんな私が嫁にゆく、赤子背にして山仕事戻りや夜なべの機を織る幼な心に覚えてる、やがて私も母となり可愛い我が子を抱いた時つらい運命を生き抜いた母を偲んで泣くでしょう」戦争と災害の違いはあつても、常ならぬ死を迎えねばならなかった人々の慰霊として鎮魂なくては現世にも平和は訪れぬ。この志が継承されている。東日本大震災当時に乳飲み子だった遺児がお嫁にゆく年頃を迎えた時、「五木の母」に籠められた母心を知れば、同じ思いに涙することだろう。十二年の歳月と共に積もる悲しみがあることを心に刻み込みたい。

第七十五回奉献乾海苔品評会

一月十一日、第七十五回奉献乾海苔品評会が開催されました。

本品評会は、宮城県産海苔の品質の改善と生産者の意欲向上を念願して戦後の混乱の中、昭和二十三年に第一回を開催して以来、本年度第七十五回を数える事が出来ました。

今回は、台風等の影響もなく概ね順調に生育し、上々の出来となりました。

本年は、県内各地より九十八点が出品され、宮城県漁業協同組合、関係自治体

の担当者により厳正な審査が行われ、優賞（宮城県知事賞）に木村清一殿、準優賞（塩竈市長賞）に坂本寿殿のお二人、六十一名が入賞を果たしました。

当日は、鹽竈神社左右宮で感謝祭が斎行され、祭典後、優賞・準優賞者へ表彰が執り行われました。

出品された乾海苔は、祭務所に展示され、参拝者は宮城県が誇る「みちのく寒流のり」の色・艶・香りを堪能していました。



入賞者 (敬称略)

優賞(宮城県知事賞)

仙南(亘理) 木村 清一

準優賞(塩竈市長賞)

代ヶ崎浜地区 坂本 寿

志等賞(東松島市長賞ほか)

矢本 津田 大

矢本 三浦 一郎

松ヶ浜地区 大町 昭

東宮浜地区 大石 顕

仙南(亘理) 菊地 幹彦

仙南(亘理) 木村 宏

式等賞(全国漁業協同組合連合会長賞ほか)

矢本 相澤 太

宮戸西部 小野 仙一

鳴瀬 手代木 千年

宮戸 櫻井 勝

宮戸 門馬 隆

代ヶ崎浜地区 石森 圭太

東宮浜地区 我妻 貞俊

仙南(亘理) 津田 雅彦

技術賞(東北海苔屋協同組合理事長賞ほか)

宮戸 石田 信英

宮戸 千葉 富夫

松ヶ浜地区 星 兵喜

代ヶ崎浜地区 齋藤 吉勝

仙南(亘理) 穴戸 敏浩

参等賞 (アイサン工業(株)賞ほか)

仙台 秋葉 吉夫

鳴瀬 熊谷 義宏

鳴瀬 鹿野 拓洋

宮戸 菊地 勇

宮戸 門馬 雅則

宮戸 門馬 幹彦

宮戸 遠藤 純一

花刈浜地区 相澤 良弘

代ヶ崎浜地区 相澤 栄喜

代ヶ崎浜地区 津軽 圭一

東宮浜地区 星 長一

吉田浜地区 鈴木 信悦

吉田浜地区 赤間 善勝

菖蒲田浜地区 伊丹 幸一

四等賞 (㈱サンエイ海苔賞ほか)

矢本 三浦 正洋

矢本 櫻井 健太

塩釜市浦戸 内海 茂夫

宮戸 門馬 壮一

宮戸 土井 安裕

花刈浜地区 鈴木 順治

要害地区 佐藤 正美

東宮浜地区 名村 忠之

要害地区 梶田 利一

要害地区 遠藤 力

東宮浜地区 鈴木 寿昭

奨励賞 矢本 相澤 裕太

矢本 津田 正次

石巻湾 丹野 一雄

塩釜市浦戸 内海 洋倫

塩釜市浦戸 内海 勇一

宮戸西部 尾形 秀一

宮戸西部 小野 成一

宮戸西部 小野 真義

宮戸 手代木 浩二

宮戸 阿部 信弘

宮戸 門馬 哲也

菖蒲田浜地区 星 美智也

代ヶ崎浜地区 相澤 幸喜

花刈浜地区 佐藤 勝利

東宮浜地区 瀬戸 正一

吉田浜地区 沼田 一幸

石巻 千葉 勝

産業功労賞

代ヶ崎浜地区 佐藤 勘二

ほか七名

なお、本年度で四十五回を数える生産者の手による皇室への乾海苔の献上は、コロナ禍により掌典長に持参し献上をお願いする形となりました。

二月二十七日、午前十時に神社職員と優賞・準優賞の生産者ご夫妻は掌典長のもとに参上し、乾海苔を献上いたしました。

節分祭追儺式

二月三日と五日、一年の厄災を消除する節分祭追儺式が斎行されました。

本年は鹽竈神社別宮・左右宮の両拝殿より三年ぶりに豆撒きを実施しました。

節分祭斎行にあたりましては、多くの方々の御協力をいただきました。左記に御来賓、年男・年女代表および福景品協賛者の御芳名を紹介致します。

(敬称略)



◆御来賓

三日

第二十二即応機動連隊長
兼多賀城駐屯地司令

中本 能久

塩釜警察署 署長

内海 雅晴

五日

仙台伊達家第十八代当主

伊達 泰宗

衆議院議員

伊藤信太郎

塩竈市 市長

佐藤 光樹

塩釜警察署 副署長

半澤 健二

◆年男・年女代表

三日

熊谷 将宏・西部 典子

五日

山内 巧・仲村 真歩

◆福景品協賛者

㈱菅原園茶舗・塩釜市商業協同組合・福寿司・ライフ＆フアッション たかはし・郷家第三歯科医院・漢方の塩釜芍薬堂・小松館好風亭・稲庭うどん瀧さわ家・㈱ピーシック・クラシエ薬品㈱・ダイワ生物研究所・日本クリニック㈱・仙台営業所・ムサシノ製薬㈱・㈱バイタルネット・㈱柳川商店・フランス料理レスト

ランシエヌー・㈱白寿殿・㈱白寿殿 大友義雄・松和産業㈱・塩釜地方卸売市場・㈱こんきや・㈱今野商店・㈱宮本商店・鈴木孝彦・大場酒店・たかせさとし美容室・写真屋さん21・プリンス食品㈱・春日屋商店・㈱松野・水野水産㈱・コカ・コーラボトラーズジャパン㈱・勝山水産㈱・㈱佐々勘商店・㈱ヤマサ蒲鉾店・㈱松島蒲鉾本舗・㈱合同会社・顔晴れ塩竈・㈱阿部平蒲鉾店・菓匠 榮太楼・㈱東日本ソルト 仙台営業所・東陽防災設備㈱・塩釜ガス㈱・シヨップサトー 佐藤良明・㈱北浜フーズ・㈱八百大・㈱直江商店・キクニ㈱すし哲・㈱石井商店・進藤正毅・えびすや釣具店・㈱阿部善商店・丹六園・大黒寿司・㈱増友商店・蜂屋食品㈱・㈱丸勝会館・阿部勘酒造㈱・㈱佐浦・和食の小島・㈱鈴忠・武田の笹かまぼこ・いな長・㈱でん六 仙台支店・仙台味噌醤油㈱・小西美術工藝社・㈱松田製粉・日本住宅㈱・マルマ佐々木水産㈱・㈱一ノ蔵・㈱阿部電工・タニイチ食品㈱・㈱力ネコ橋沼商店・マルブン食品㈱・㈱栗原木工 (順不同)

帆手祭斎行

三月十日、塩竈に春を告げる帆手祭が斎行されました。

本年は四年ぶりに市内巡行が行われ、各御旅所は、御神輿をお迎えする大勢の氏子崇敬者等で賑いました。午後七時から表坂を上がる時には、多くの声援に励まされ、無事に到着しました。

養成所通信

第七十八回卒業式

三月二十五日、神職養成所卒業式が挙行されました。本年の卒業生は二名。父兄や御来賓の方々を始め講師、在所生が見守る中、式に臨んでいました。

○卒業生並びに進路

榊井 琢人
竹駒神社 (岩沼市)
鈴木 誠恰
國學院大學

銅板奉納者芳名

令和四年

十二月

熊本県

二子石久代
他九十四名

令和五年

一月

静岡県

降矢 隆治
他二〇八名

二月

神奈川県

山田 卓也
他九十五名
(敬称略)



祭事暦 (四月から六月まで)			国家安泰	五穀豊穰	家内安全
毎月	一日	朔日 祭			
	〃	曲木神社月次祭			
六日		御釜神社月次祭			
十日		鹽竈神社月次祭			
二十九日		志波彦神社月次祭			
四月					
二十三日		鹽竈神社花まつり			
二十九日		昭 和 祭			
五月					
十日		鹽竈ザクラの日祈願祭			
十三日		御神田御田植祭			
十四日		氏子崇敬会春季大祭			
六月					
三十日		夏越大祓式			
大漁満足	海上安全	安産祈願			

参拝記録

一月	六日	陸上自衛隊多賀城駐屯地 第二十二即応機動隊長 兼多賀城駐屯地司令 中本能久氏	十名
十日		塩釜ロータリークラブ 仙台市・宮城縣護國神社 立正佼成会 仙台教会長 近藤雅則氏	
十三日		岩沼市・竹駒神社 村田守広宮司	六名
十五日		㈱アオバヤ	十五名
十七日		責任役員・総代会同会 代表世話人㈱	十五名
十九日		宮城県神道青年協議会 「大寒禊研修会」参加者	二十名
二月			
二十四日		奈良県・薬師寺 大谷徹装執事長 半崎美子氏	他十一名

文芸欄

雪掻きの本気これより腰バンド 産声のはじける朝や竜の玉 大雪情報出店の早仕舞 風花やメタセコイヤの空青く 玉砂利の木履の音や冴返る 大寒の過客はメールメールかな 絵手紙に書き写しけり牡丹の芽 四捨五入すると百粒年の豆 雁帰る老舗の暖簾惜しまれて 撫牛を戻りもなでて受験生	大野 みよ子 大友 セツノ 上田 由美子 今田 須美子 鈴木 ゆう子 菅原 和子 齋藤 豊子 佐藤 悦子 今野 紀美子 及川 源作
--	--

結婚
おめでとう
ごぞいます

二月									
仙台市	吉田 光希	岩手県	平塚 美咲	加美郡	浅野 武己	栗原市	佐藤 智美	名取市	加藤 洋一
仙台市	丹野ひかる	仙台市	柏崎 智	気仙沼市	熊谷由妃奈	大崎市	富田 壮史	宮城郡	門馬 莉香
宮城郡	(敬称略)								

お詫びと訂正
第一九一号に次の通り誤り
がありました。

(誤)	神奈川県	三浦 択実
	宮城郡	安野 悠美
(正)	神奈川県	三浦 拓実
	宮城郡	安野 悠美

ここに訂正致しますと共に、
謹んでお詫び申し上げます。

人事異動

新任	四月一日付	巫女見習	櫻下 乃彩
〃	〃	久保 美咲	
〃	〃	奥田 愛音	
退職	二月三日付	社務員	阿部 裕一
三月十三日付		釜社守	笹木 さやか
三月三十日付		巫女	氏家 華
〃	〃	小林 莉沙	
〃	〃	郷家 もも	



春無忌

桜の開化が例年より早い
ですが、今年はお花見が楽
しめそうです。新年度、皆様
のご活躍をお祈りします。

(慶)